平成22年12月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年8月11日

上場会社名　株式会社ハマイ　上場取引所　JQ
コード番号　6497　URL　http://www.hamai-net.com
代表者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)浜井三郎
問合せ先責任者　(役職名)常務取締役管理本部長　(氏名)入江万峯　TEL03(3492)6711
四半期報告書提出予定日　平成22年8月11日　配当支払開始予定日　平成22年9月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1.　平成22年12月期第2四半期の業績（平成22年1月1日～平成22年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	3,824	—	548	—	953	—	319	—
21年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
22年12月期第2四半期	43.94	—
21年12月期第2四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
22年12月期第2四半期	14,495	10,128	69.9	1,393　48
21年12月期	14,273	9,997	70.0	1,375　42

(参考)　自己資本　22年12月期第2四半期　10,128百万円　21年12月期　9,997百万円

2.　配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
21年12月期	—	10　00	—	15　00	25　00
22年12月期	—	10　00			
22年12月期(予想)			—	15　00	25　00

(注)　当四半期における配当予想の修正有無　：　無

3.　平成22年12月期の業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	6,683	0.2	927	△18.8	1,422	0.9	564	△28.4	77　59

(注)　当四半期における業績予想の修正有無　：　無

4.　その他（詳細は、【添付資料】P.3【定性的情報・財務諸表等】「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　　：　有

（注）　簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更　　：　無

②　①以外の変更　　：　無

（注）　「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年12月期2Q	7,424,140株	21年12月期	7,424,140株
②　期末自己株式数	22年12月期2Q	155,500株	21年12月期	155,438株
③　期中平均株式数（四半期累計）	22年12月期2Q	7,268,671株	21年12月期2Q	―株

（注）平成21年12月期第２四半期においては、連結財務諸表作成会社であったため、期中平均株式数（四半期累計期間）の21年12月期第２四半期については記載しておりません。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）２ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
また、平成21年12月期において連結子会社であったサーモバルブ株式会社は、平成21年12月31日に閉鎖されたことに伴い、連結の範囲から除外しております。そのため、平成22年12月期第１四半期から四半期連結財務諸表を作成しておりません。

〇添付資料の目次

1.　当四半期の業績等に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 業績予想に関する定性的情報 …… 2
2.　その他の情報 …… 3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 …… 3
3.　四半期財務諸表 …… 4
(1) 四半期貸借対照表 …… 4
(2) 四半期損益計算書 …… 6
【第２四半期累計期間】 …… 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

1.　当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国の経済は、新興国の需要拡大を背景に輸出関連企業の業績が回復しつつあるものの、欧州市場の金融不安の影響から円高、株安が進行し、また雇用と個人消費の低迷が続き、景気の動向において先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社の主力製品であるＬＰＧ容器用バルブ部門は、製品価格の値下がり傾向にありましたが、販売数量においては、昨年度に増して堅調に推移しました。設備投資関連及び半導体関連業界におきましても、設備投資関連が少しずつ上向きに推移し、半導体関連も大幅な回復をし、また黄銅削り粉の売上は生産数量の増加により増収となりました。その結果、売上高は38億２千４百万円、経常利益は９億５千３百万円、当第２四半期純利益は３億１千９百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔バルブ事業〕

当社の主力製品であるＬＰＧ容器用バルブ部門は、売上高18億１千８百万円、配管用バルブ部門は、売上高６億７千６百万円、高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門は、売上高６億４百万円、黄銅削り粉は、売上高４億４千万円、その他売上高３千９百万円、合計売上高は35億７千９百万円となり、また営業利益は３億９千４百万円となりました。

〔不動産賃貸事業〕

賃貸収入は２億４千４百万円、営業利益は１億５千３百万円となりました。

なお、平成21年12月期において連結子会社であったサーモバルブ株式会社は、平成21年12月31日に閉鎖されたことに伴い、連結の範囲から除外しており、連結子会社はありません。このため、平成22年12月期第１四半期から財務諸表作成会社となりましたので、前年同四半期との比較・分析については、記載しておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第２四半期末の流動資産は前事業年度末に比べ、１億９百万円減少し、81億２千４百万円となりました。これは主に、１年以内償還予定の有価証券が満期を迎えたため、減少したものです。

当第２四半期末の固定資産は前事業年度末に比べ、３億３千１百万円増加し、63億７千万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得によるものです。

当第２四半期末の流動負債は前事業年度末に比べ、６千１百万円増加し、23億７千２百万円となりました。これは主に、材料費の上昇に伴い仕入債務が増加したことによるものです。

当第２四半期末の固定負債は前事業年度末に比べ、３千万円増加し、19億９千４百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済により減少しましたが、一方で退職給付会計に係る会計基準の一部改正により、簡便法による割引率を変更したことで退職給付債務が増加したことによるものです。

当第２四半期末の純資産の部は前事業年度末に比べ、１億３千１百万円増加し、101億２千８百万円となりました。これは主に、株価の低迷により保有投資有価証券の含み損が発生しましたが、一方で利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成22年２月19日に公表しました業績予想に変更はありません。

2.　その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

税引前純利益に重要な税務調整を加えた後の課税所得を基に未払法人税等を算出しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成22年６月30日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成21年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,236,662	4,138,743
受取手形	1,326,485	1,105,728
売掛金	1,158,216	1,407,650
有価証券	197,879	418,417
商品	2,122	1,890
製品	425,439	411,949
原材料	64,428	62,131
仕掛品	535,454	530,020
貯蔵品	19,278	18,245
前渡金	854	1,253
繰延税金資産	31,755	50,476
短期貸付金	115,227	83,544
その他	13,756	4,531
貸倒引当金	△2,563	△222
流動資産合計	8,124,996	8,234,361
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,956,052	2,008,552
構築物（純額）	76,808	76,751
機械及び装置（純額）	778,036	859,003
車両運搬具（純額）	12,975	14,115
工具、器具及び備品（純額）	35,471	37,591
土地	309,245	309,245
リース資産（純額）	11,930	6,077
建設仮勘定	796	6,705
有形固定資産合計	3,181,317	3,318,042
無形固定資産		
特許権	20,521	27,362
ソフトウエア	1,330	1,297
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	10,176	2,578
無形固定資産合計	34,441	33,651
投資その他の資産		
投資有価証券	2,709,851	2,335,162
関係会社株式	7,817	7,817
出資金	310	310
従業員に対する長期貸付金	5,424	5,911
長期貸付金	32,613	37,520
破産更生債権等	78	13,366
長期前払費用	10,040	14,491
役員に対する保険積立金	54,439	53,708
会員権	22,503	22,614
繰延税金資産	324,127	225,089
その他	6,439	6,289
貸倒引当金	△18,456	△34,831
投資その他の資産合計	3,155,190	2,687,449
固定資産合計	6,370,948	6,039,143
資産合計	14,495,945	14,273,504

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成22年６月30日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成21年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,422,029	1,135,952
買掛金	266,688	384,142
未払金	21,485	38,683
未払法人税等	228,686	384,946
未払消費税等	23,649	51,479
未払費用	161,633	68,048
前受金	38,175	38,175
預り金	6,549	22,732
リース債務	5,011	1,848
1年内返済予定の長期借入金	153,184	153,184
賞与引当金	33,200	25,600
設備関係支払手形	12,230	6,584
流動負債合計	2,372,523	2,311,378
固定負債		
長期借入金	880,811	957,403
退職給付引当金	392,293	303,700
役員退職慰労引当金	198,057	190,757
長期預り保証金	505,380	505,504
リース債務	18,201	7,239
固定負債合計	1,994,743	1,964,604
負債合計	4,367,267	4,275,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金		
資本準備金	648,247	648,247
資本剰余金合計	648,247	648,247
利益剰余金		
利益準備金	98,826	98,826
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	54,876	57,685
別途積立金	8,300,000	8,000,000
繰越利益剰余金	859,652	946,488
利益剰余金合計	9,313,355	9,103,000
自己株式	△176,752	△176,699
株主資本合計	10,180,158	9,969,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△51,480	27,665
評価・換算差額等合計	△51,480	27,665
純資産合計	10,128,677	9,997,521
負債純資産合計	14,495,945	14,273,504

(2) 四半期損益計算書
【第２四半期累計期間】

（単位：千円）

	当第２四半期累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）
売上高	
製品売上高	3,099,676
商品売上高	39,123
加工屑売上高	440,927
商品及び製品売上高合計	3,579,727
不動産賃貸収入	244,714
売上高合計	3,824,441
売上原価	
製品期首たな卸高	411,949
商品期首たな卸高	1,890
当期製品製造原価	2,779,599
当期商品仕入高	34,951
合計	3,228,390
製品期末たな卸高	425,439
商品期末たな卸高	4,807
商品及び製品売上原価	2,798,144
不動産賃貸原価	91,475
売上原価合計	2,889,619
売上総利益	934,822
販売費及び一般管理費	
運賃	41,610
役員報酬	41,400
給料	97,265
賞与	24,652
賞与引当金繰入額	8,100
退職給付費用	23,054
役員退職慰労引当金繰入額	7,300
減価償却費	6,516
その他	136,735
販売費及び一般管理費合計	386,635
営業利益	548,186
営業外収益	
受取利息	17,690
受取配当金	23,766
投資有価証券評価損戻入益	385,147
雑収入	8,711
営業外収益合計	435,315

（単位：千円）

	当第２四半期累計期間 （自　平成22年１月１日 至　平成22年６月30日）
営業外費用	
支払利息	10,796
売上割引	3,060
特許権償却	6,840
為替差損	8,837
雑損失	943
営業外費用合計	30,479
経常利益	953,022
特別利益	
貸倒引当金戻入額	14,033
その他	4,715
特別利益合計	18,748
特別損失	
固定資産売却損	168
固定資産除却損	871
たな卸資産廃棄損	2,684
投資有価証券評価損	20,672
投資有価証券償還損	414,190
貸倒損失	12,325
その他	528
特別損失合計	451,440
税引前四半期純利益	520,330
法人税、住民税及び事業税	227,864
法人税等調整額	△26,919
法人税等合計	200,945
四半期純利益	319,385

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし